
FORERUNNER 405

徹底ガイド

【補足】

Rev. H-1.0.0 (初版:2008年9月19日)

株式会社 travel-db 著

目次

GPS モードの使い方	3
GPS 衛星の受信状態が知りたい	3
スタート地点に戻りたい	4
場所を記憶させておいて、あとで来られるようにしたい	5

GPS モードの使い方

GPS 衛星の受信状態が知りたい

次のような場合は、GPS 衛星の受信状態を確認して下さい。

- トレーニングモードにしても、ずっと”Locating Satellites...”を表示したままだ。
- どのくらいの誤差があるか知りたい。

以下の手順で、GPS 衛星の受信状態を確認することができます。

- 1 GPS モードにする。
- 2 ”Satellites”を選択する。

下の図のような画面になります¹。



- 3 表示をやめるには、quit ボタンを押す。

¹ GPS 衛星は最大 12 個まで補足することができます。白抜ききの四角が表示されることがありますが、それは、GPS 衛星を完全に補足できていない状態を表しています。衛星を完全に補足できていない状態を表しています。この図では、ft(フィート)で誤差が表示されていますが、単位系を”Metric”に変更すると、m(メートル)で誤差が表示されるようになります。

スタート地点に戻りたい

初めての道を走っているときに、迷ってしまったとします。そのようなときには、以下のようにすると、スタート地点まで戻ることができます。

- 1 **GPS モード**にする²。
- 2 **"Back to Start"**を選択すると、右の図のような画面が表示される。
この矢印の方向に向かって進むと、来た道を逆にたどってスタート地点まで戻ることができる。
- 3 スタート地点まで戻ると、**"Arriving at BEGIN"**(スタート地点に着きました)と表示される。



このとき、以下の点に注意して下さい。

- 進行方向を確認するときには、少し歩いて³から矢印の向きを確認して下さい。立ち止まっている状態で表示されている矢印は不正確です。
- 体に対して、時計の向きをなるべく一定に保つように努めて下さい。
- 90度以上方向を変えた地点に近づくと**"Approaching Turn"**(もうすぐ曲がり角です)と表示されるので、参考にして下さい。ただし、90度以上曲がっている全ての曲がり角で表示されるとは限りませんので、注意して下さい。また、道なりに90度近く曲がっている場合

² タイマーを動かしたままでも構いません。

³ どの方向でも良い。

でも表示されますので、注意して下さい。

- 来た道からそれると、しばらくの間は、来た道に戻る方向に矢印が表示されます。さらに進んで、来た道からある程度離れると、今度は、スタート地点をダイレクトに指し示すようになります。そして、また来た道に合流すると、来た道を逆順にたどるように矢印が表示されます。

こうした切り替えのときに、音が鳴ったり、警告メッセージが表示されたりしませんので、ご注意ください。

- ビルの間や建物の近くを通るときには、矢印が数十度の誤差で振れる場合があります。矢印の方向は「凡その方向」と割り切って、記憶で補正するようにして下さい。

ナビゲーションを終了する場合は、以下のようして下さい。

- 4 **quit** ボタンを押す。
- 5 **"Stop Route"**を選択する。

場所を記憶させておいて、あとで来られるようにしたい

初めての土地で、地下鉄の駅の出口を Forerunner に記憶させておいて、帰りに戻ってこられるようにしたい。気になるラーメン屋を見つけたので、Forerunner に記憶させておいて、あとで来られるようにしたい。あるいは、ハイキングで、山小屋の場所を Forerunner に記憶させておいて、万が一の時には方向だけでも分かるようにしておきたい。

そんなときには **Location**(ロケーション)を使います。

まず、場所を記憶させるときには、その場所で、以下の操作をします。

- 1 **GPS モード**にする。

- 2 "Save Location"(場所を記録する)を選択する⁴。
- 3 "Your location was saved at ○:○○ □□"(午前/午後⁵ ○:○○に記録しました)と表示されるので、**enter ボタン**を押す。
- 4 "Name"を選択する。
- 5 場所の名前を入力する。
8文字の英数字を入力することができる。
例: YAMAGOY1

この場所にもう一度来たい場合は、以下の操作をします。

- 1 **GPS モード**にする。
- 2 "Go To Location"(記録した場所に行く)を選択する。
- 3 行きたい場所の名前(例: YAMAGOY1)を選択する。
- 4 "Go"を選択すると画面が右の図のようになる。

"Back to Start"と異なり、矢印は、道とは無関係に、常に記録した場所をダイレクトに指し示しており、矢印の上に表示されている距離は、直線距離である。



ナビゲーションを終了する場合は、以下のようにして下さい。

- 5 **quit ボタン**を押す。
- 6 "Stop Go To"を選択する。

⁴ GPS 衛星の信号を受信していないときには、ここで"Location Satellites..."と表示されますので、この表示が消えるまで、しばらくお待ち下さい。

⁵ □□が"AM"ならば午前、"PM"ならば午後になります。